

平成 18 年 12 月 21 日

報道機関 各位

コラボ産学官青森支部
支部長 小野 薩
あおもり信用金庫
理事長 小泉 豊春
国立大学法人 弘前大学
副学長 加藤 陽治
株式会社ダイレクトコミュニケーションズ
代表取締役社長 高松 輝賢

共同記者会見の開催のご案内

コラボ産学官ファンド（あおもり信用金庫拠出）が地方支部第 1 号投資先として弘前市の株式会社ダイレクトコミュニケーションズに 5000 万円出資

いつも格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記のとおり産学ベンチャー企業を育成する投資ファンド「コラボ産学官ファンド」より、あおもり信用金庫のお客様で、コラボ産学官青森支部会員の株式会社ダイレクトコミュニケーションズ（弘前大学発ベンチャー企業）が 5,000 万円出資を受けることになりました。

今後とも、青森県の産業振興と取引先企業の支援を図ってまいりたいと考えておりますので、何卒ご報道くださいますようお願い申し上げます。

共同記者会見は下記の日程で行います。

日時：平成 18 年 12 月 22 日（金曜日） 14 時～

場所：あおもり信用金庫本町別館 7 階会議室

【出資の背景】

青森県信用金庫協会では、青森県の産業振興と取引先の支援を目的に、現行の融資に絞った支援策ではなく、ベンチャー育成やがんばる企業への育成をしたいと考えて参りました。そのためには三村青森県知事が掲げる「産学官金」の金融機関側として、ファンドへの拠出を通して、地域に貢献できる金融機関で有りたいと考えておりました。

県内において、特にここ数年「光技術」で世界的に勝負ができるような企業が多数育ってきており、従来の枠にとらわれない金融機関の支援策が必要であると考えて参りました。

その中で、産学官連携を進めていく「コラボ産学官」（東京都、研究機関として弘前大学が加盟）が組織され、青森県信用金庫協会では、平成 17 年 10 月に地方支部としては第 1 号の「コラボ産学官青森支部」を設立しました。

【1. 地方支部第1号の投資が決定】

コラボ産学官では、ベンチャー企業に対しさらに資金面での支援も必要であることから、平成18年7月28日、信用金庫業界が中心となって「コラボ産学官ファンド」が創設されました。青森支部のあおり信用金庫もさらなる地域貢献のためこのファンドに拠出しておりました。

その結果、今回地方支部第1号の投資先として、12月7日、あおり信用金庫のお客様の株式会社ダイレクトコミュニケーションズが決定されました。

【2. 株式会社ダイレクトコミュニケーションズの商品概要】

現社長高松輝賢（たかまつ てるまさ）氏が平成12年9月に設立した弘前大学発ベンチャー企業で、本社は弘前市にあります。現在、ライフサイエンス分野で必要不可欠となったバーチャルスライド作製装置の事業展開を行っており、この事業を発展させ、社会的な問題となっているがんの対策の一つとして、がんの自動診断の研究開発も行っております。

がんの診断をする際に、病理医ががんの組織を顕微鏡で目視し診断を下しますが、バーチャルスライドはこの作業を効率化、遠隔配信、他の病理医とのカンファレンスなどが容易に可能で、さらに診断精度を上げるなど利点があり、海外で急速な導入が進んでおり、国内でも整備が進んでおります。

特に、先日プレスリリースした、岩手県立久慈病院と岩手医科大学間での遠隔病理診断の実施事例は非常に注目を集めており、すでに36症例の術中迅速診断（手術中ながんの浸潤などの診断を行う）を行っており、病理医のいない過疎地においても都市部と同様の医療の質を保たれる事が実証されております。

バーチャルスライドの技術はナノ単位のハードウェア精度と、高速大容量な画像処理技術が必要で、大企業には真似のできない技術的ノウハウが盛り込まれております。ダイレクトコミュニケーションズはバーチャルスライドのパイオニアとしてライフサイエンス分野での知名度も高く、各業界から注目を集めている地元企業です。

バーチャルスライド利用例

VS ガラス標本をバーチャルスライド化することによりいろいろな場面で活用できます。

View PCモニター上で簡単に閲覧できます。

Marking 画面上でマーキングやコメントの書き込みができます。時間の制限無しに意見交換ができます。

Education 大勢で同じ標本を観察できるため、従来のように学生の人数分標本作製する必要がなくなります。

Conference 大画面へ映し出して、同じ画面を見ながら大人数での検討会に活用できます。

Telepathology 従来の遠隔操作型顕微鏡による診断に比較して操作が簡単・レスポンスも早いです。凍結標本を確実に撮影するため術中遠隔迅速診断にも最適です。

